

【重要】新型コロナウイルスに対する当院の取り組みについて

2020/5/5 更新

おうち矯正歯科小児歯科クリニック
院長 大内仁守

緊急事態宣言が延長され、医療機関においては、まだまだ感染予防対策が求められていきます。当院では新型コロナウイルス感染症に対して万全の医療体制を整えて診療に臨みます。

基本姿勢としてアメリカ疾病管理予防センター(Centers for Disease Control and Prevention: CDC)が発行した「スタンダードプリコーション(標準予防策)」を基準にした感染症予防対策を実施しております。これは新型コロナウイルス感染症の対策にも有効であると言われております。

スタンダード・プリコーションとは

医療・ケアを提供するすべての場所で適用される感染予防策で、感染症の有無に関わらずあらゆる利用者・患者・医療従事者に対して「汗を除くすべての血液、体液、分泌物、損傷のある皮膚・粘膜は感染性病原体を含む可能性がある」という原則に基づき手指衛生や個人防護具(マスク他)の着用など感染リスクを減少させる予防策です。

当院での主な取り組み

- 通常から行っていること
 - 洗口用の紙コップや患者用エプロン(持参のものを除く)、グローブ、マスクはディスポーザブル(使い捨て)にしています。
 - 患者様毎に、診療器具類(ミラー、ピンセット、バキューム等、口角鉤、口腔内用鏡)を開封使用し、使用後は速やかにオートクレーブ滅菌処理を行っております。

- 診療ユニット(チェア一等、全て個室診療室)は、使用後は患者様毎に専用消毒液で清拭し、手指が触れる部分には防護シートを患者毎に交換して対応しております。
- 新型コロナウイルス感染対策として行っていること
 - 新型コロナウイルスが空気中をミストのように浮遊する「エアロゾル」の状態です。3時間以上生存できるという報告もあります。このエアロゾルに対する防護として、エアロゾルの発生する診療を自粛しています。
 - 待合室2箇所 診療室3箇所、控え室出口の定時換気を行なっています。
 - 患者様全員に来院時には体温測定を行い、手洗いとうがいを行なって頂いております。さらに診療開始直前には消毒剤にてうがいをしていただいております
 - 毎日定時に消毒薬を噴霧しております。
 - 待合室の椅子を減らし、間隔を空けて設置しております。
 - 診療につきましては、現時点では休診にはせず、予約人数を制限してクリニック内が密にならないように配慮しておりますが、感染リスクの高い処置につきましては延期しております。
 - 処置は必要最低限とし、クリニック内の滞在時間を出来るだけ短くさせていただきます。
 - 外出が不安な方は予約の変更を受け付けております。
 - 来院が心配な場合は、インターネットを利用した遠隔診療を行っております

感染拡大防止のためのお願い

- お付添の方は最小人数でお願いいたします
- スリッパは撤去しております。ご来院の際はご自宅からスリッパをご持参ください。
- 土曜日は混雑し、感染のリスクが高いため可能な方は平日のご来院をお願いいたします。
- 以下の患者様はご来院をお控えください。該当の方は最寄りの保健所にご相談ください

- 新型コロナウイルス感染症の患者、またその疑いのある患者さんと接触された方
- 14日以内に海外渡航歴のある方（ご家族・同居の方含む）
- 37.5℃以上の発熱、風邪の症状がある方
- 東京多摩小平保健所 042-450-3111 東京都保険医療情報センターひまわり（休日・夜間）03-5272-0303